

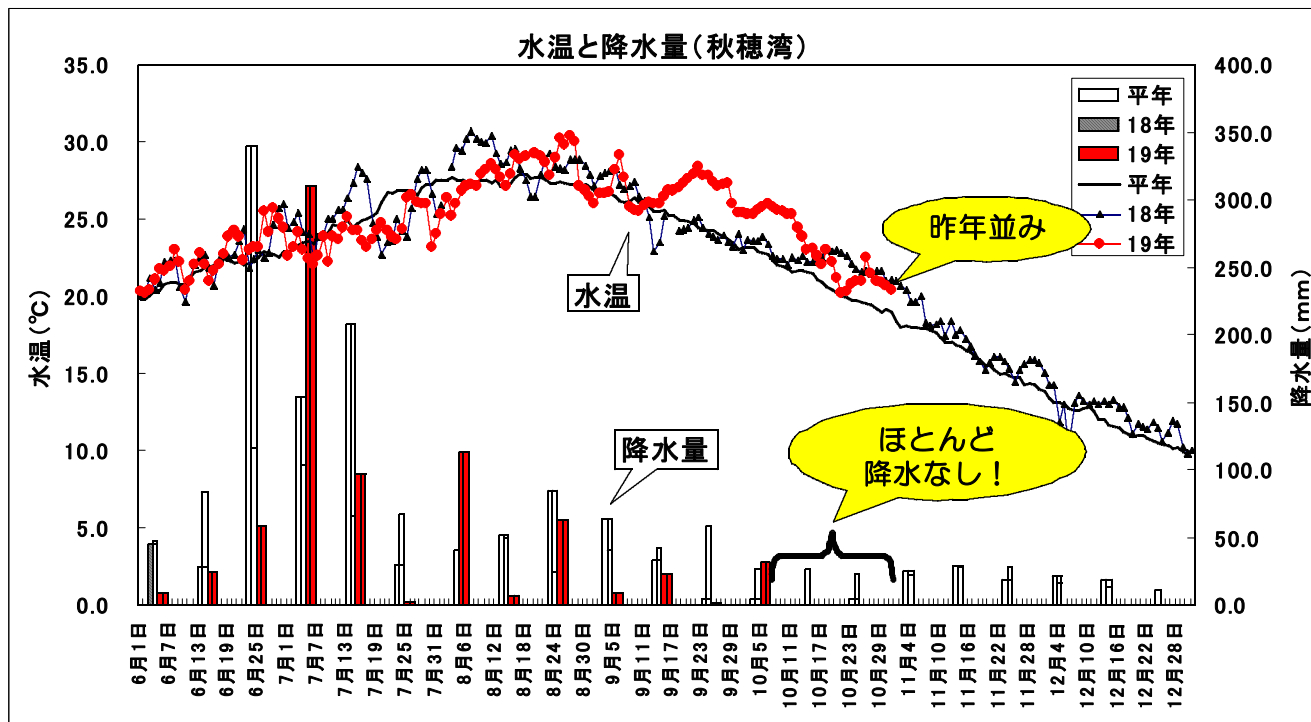
ノリ情報(3号)

平成19年(2007年)11月1日
 山口県水産研究センター
 内海研究部

1 気象・海況

(1) 水温と降水量(秋穂湾)

10月以降、水温は順調な低下傾向にあり、ここ数日は昨年並みに推移しています。10月31日の秋穂湾の水温は20.4℃です。各漁場の10月30日の水温は下関地区19.8~20.3℃、宇部地区で20.4~21.8℃、防府地区20.0℃となっています。降水量は10月10日に19mmの降水を記録しましたが、それ以降は殆どない状態です。



(2) 栄養塩

地区	DIN	PO ₄ -P
下関地区	平均45.1ガンマ(低30.2~高59.9ガンマ) 平年比45%、前年比56%	平均12.6ガンマ(低9.6~高15.5ガンマ) 平年比99%、前年比140%
宇部地区	平均15.5ガンマ(低12.7~高40.0ガンマ) 平年比28%、前年比32%	平均7.4ガンマ(低6.2~高11.5ガンマ) 平年比64%、前年比123%
防府地区	平均20.2ガンマ(低15.3~高25.1ガンマ) 平年比64%、前年比61%	平均4.8ガンマ(低2.2~高7.4ガンマ) 平年比44%、前年比53%

※宇部地区では著しくかけ離れた測定値を除外してあります。

2 育苗

先行していた下関地区、高泊地区に加えて、他の地区でも育苗が開始されました。芽付きはやや厚めの網が多い傾向にあります。ノリ芽の色調はやや薄めで、アクナンテス、リクモホーラ、ポドフォリア等の珪藻の付着による汚れが目立ちます。

3 生産

高泊地区でタンチサイの1回目の摘採が行われています。週明けには2回目の摘採を予定。

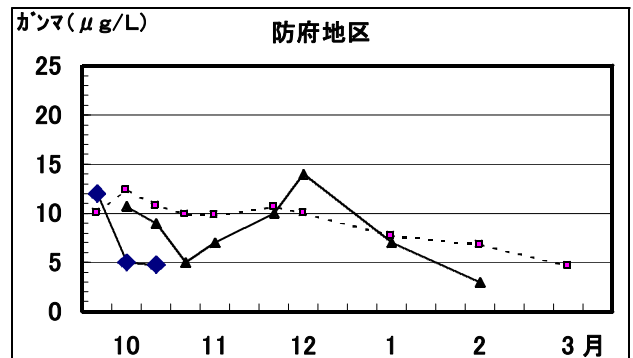
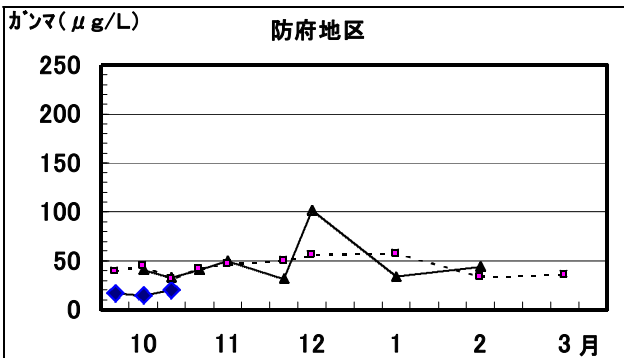
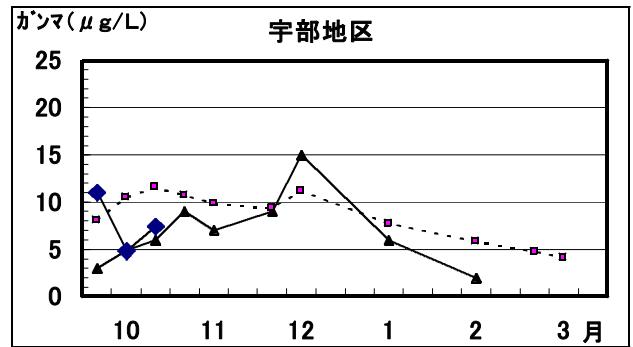
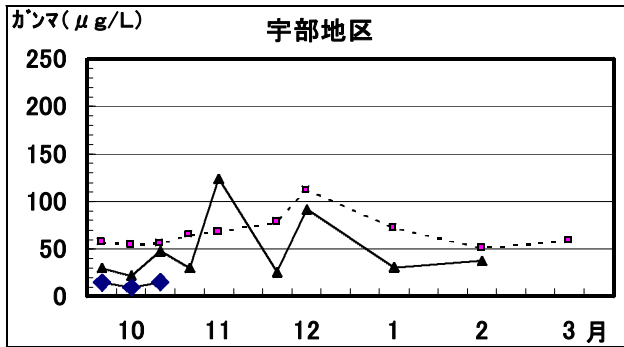
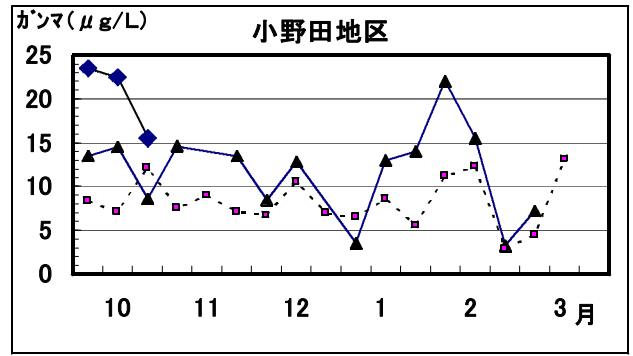
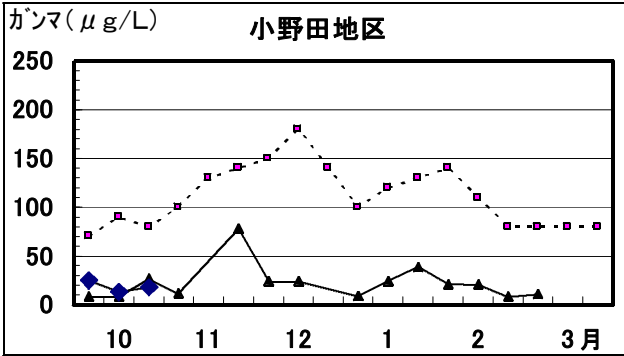
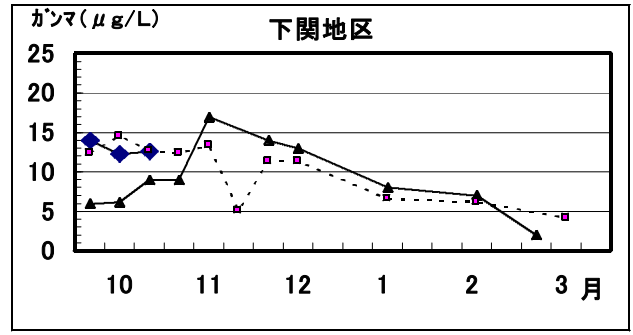
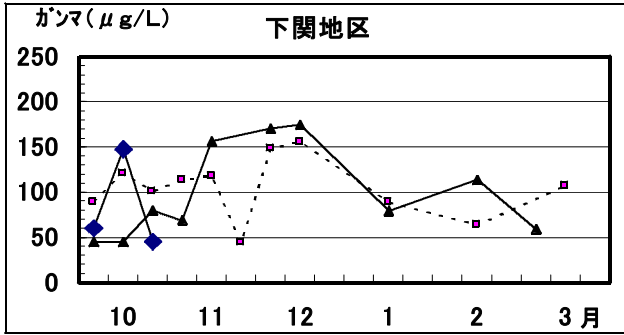
4 注意事項

降水量が非常に少なく、各地区で栄養塩の少ない状況が続いています。今後の海況・潮回りを勘案しながら育苗作業、入庫日を検討してください。

栄養塩調査結果(10月30日)

(D I N)

(P O₄-P)



◆—19年度、▲—昨年度、■---10年平均 (※小野田地区分析:山陽小野田市環境調査センター)